

過疎化、災害時の 水の安定供給を可能に

分散型システムが国の実証事業に

日本では人口減少と自然災害の多発により、水インフラの維持・管理に深刻な課題が生じている。特に中山間地域や過疎地では、水管の老朽化と維持費増大が顕著で、従来の集約型水道システムでは安定供給が困難になりつつある。このような社会課題に対し、ゼオライト(株)（嶋村謙志社長）は革新的な解決策として「分散型水循環システム」を開発・提案している。このシステムは、一定の集落単位で使用済みの生活用水を現地で浄化・再利用することで、大規模インフラに依存せず持続可能な水供給を実現。同社が長年培った排水処理と再利用のノウハウが基盤となつており、地域の水インフラ再生の鍵として注目されている。

この技術は国からも高く評価され、今年6月には同社を代表とする共同研究体が、国土交通省の「上下水道一体革新的技術実証事業」に採択された。今後は長野県での実証実験を通じ、その有効性や実用性を検証予定で、同社の技術が国内外の水問題解決の有力な手段としての地位を確立しつつある。



海外での商談も活発化

近年、自然災害の激甚化により、企業や自治体の事業継続計画（BCP）において、水の確保がますます重要視されていることは言うまでもない。同社では得意とする地下水活用システムに加え、最近では災害時に有効なエンジン式の小型浄水器の開発にも取り組んでいる。プールや池の水からも安全な飲料水を生成できるこの装置は、災害時の飲料水自給体制を支える有効なツールとなるだろう。

同社の水処理技術は、災害時や過疎地域における水の安定供給だけでなく、日々の暮らしの質の向上にも新たな価値をもたらす。それが今秋レンタル開始予定の新型

净水器「グレイスプラス」だ。有機フッ素化合物（PFA）を最高水準で除去でき、水資源の乏しい東南アジアへの展開も本格化している。すでにインドネシアでは大手企業と提携し、分散型水循環システムの導入提案が進行。今後はパイロットプロジェクトを通じ各国のニーズに展開地域を広げる方針だ。

地域と水を守る企業として

企業や自治体の事業継続計画（BCP）において、水の確保がますます重要視されていることは言うまでもない。同社では得意とする地下水活用システムに加え、最近では災害時に有効なエンジン式の小型浄水器の開発にも取り組んでいる。プールや池の水からも安全な飲料水を生成できるこの装置は、災害時の飲料水自給体制を支える有効なツールとなるだろう。



病院や工場に納入している井水浄水設備

2025年秋 レンタル開始予定



炭酸水がつくれる浄水型ウォーターサーバー

Grace Plus
グレイスプラス

point 01

工事いらずすぐ使えます

point 02

最高水準のフィルター性能
ROフィルター搭載

point 03

有機フッ素化合物
PFAS(PFOS/PFOA)除去

point 04

給水でも水道直結でもOK!
置く場所を選びません

point 05

月々のお支払いは
定額料金のレンタル制

※ガスシリンダー料金は含まれません

定額制だから安心!!
月々 4,780円(税別)

8月1日～ご予約受付開始

日常に楽しさと便利さを

浄水型ウォーターサーバーに炭酸機能をプラスした「グレイスプラス」。おいしく安全なお水で出来立て炭酸水を楽しめます。冷水・温水・常温水・炭酸水がオールインワンでコンパクトに。キッチンやリビングなどに設置でき様々なシーンでご活用いただけます。

※デザインは変更となる場合がございます。



WAKAMiZU PROは水処理プラントのゼオライトがプロデュースする地球環境にやさしい家庭用浄水器です。

従来モデルは
こちらから

ご注文・お問い合わせはこちままで

ZEOLiTE
おかげさまで創業56周年

0120-78-4132

受付時間／平日(月～金) 9:00-17:30

製品情報はWebサイトでもご覧いただけます。

ゼオライト株式会社
〒812-0893 福岡市博多区那珂5丁目1-11
TEL: 092-441-0793(代表) FAX: 092-441-0796
<https://www.zeolite.co.jp/>